



# 給食だより 5月号

保育園の八重桜も咲き、入園・進級して1カ月がたちました。少しずつ新しい環境に慣れ、子どもたちの元気な声と笑顔があふれています。ゴールデンウィークも規則正しい生活を心掛けて休み明けも元気で保育園に登園してきて下さい。

## 【 5月5日子どもの日 】

子どもの日はもともと五節句の一つである「端午の節句」に当たる祝日で、「端午」の端（たん）とは「はじめ」という意味。午（ご）とは旧暦で5月にあたり、「端午（たんご）」は5月最初の午（うま）の日の事をいいました。当初は邪気を祓う日として取り扱われ、刀と形が似ている菖蒲を用いた儀式が執り行われていました。現在でも子どもの日に菖蒲湯に入る風習が残っています。当日か前日の晩には、鯛やちまき・柏餅の縁起物のご馳走を食べます。

柏餅：柏の木は、新芽が出るまで古い葉が落ちないことから子孫繁栄の意味があると言われていています。

ちまき：もち米を植物の葉で包み作られた食べ物。この際チガヤの葉を用いて作られた事から「ちがやまき」と呼ばれ、それが短縮され「ちまき」と呼ばれるようになりました。ちまきは平安時代に中国から伝わってきたとされ、厄払いの効果があるとされています。




## おやつを食べている風景



### もちチーズ

白玉粉に牛乳と粉チーズを混ぜてオーブンで焼きます。



もっちもちで  
おいしい～

